

教育・福祉に関心のある大学生にもオススメ！

探究学習介護ラボ

“認知症は怖くない”

連続ワークショップ

《参加費無料・定員25名》



インクルーシブな社会、教育のあり方を研究実践し、ケアカルチャーの創造に取り組む「探究学習介護ラボ」。今回のテーマは、誰にとっても身近で他人事ではない「認知症」。介護だけでなく、教育現場でもヤングケアラーなど関わりが広がっています。教育と福祉を横断的にとらえ、体験を通じて学ぶ連続ワークショップです。

■日時・内容 ※各回とも18:30～20:30（開場・受付開始：18:00）

第1回 **24.10.29** (火) 「認知症は怖くない」

第2回 **24.11.18** (月) 「体験する」

※連続ワークショップのため、できるだけ両日ともご参加ください。

■場所： 東京学芸大学附属図書館 1階ラーニングコモンズ

■対象： 大学／大学院生、高校生、教育・福祉横断に関心のある方

■主催： 東京学芸大学 “だいじなじぶん”ラボ
社会福祉法人にんじんの会/NPO法人ケア・センターやわらぎ

■お申し込み： 右の QRコードを読み取り、
応募フォームから申し込みください



■探究学習介護ラボとは？■

介護といえば、高齢者のこと、障害者のこと？ 身近なこと、遠いこと？ 介護は、一人ひとりが“だいじなじぶん”であることに気づき、そして、“だいじなじぶん”でいられるための営みです。

「探究学習介護ラボ」は、介護に関する既存の壁（思い込み、先入観など）を超え、“だいじなじぶん”を探究する教育・福祉横断型プロジェクト。インクルーシブな社会、教育のあり方を研究実践していきます。

会場はココ（図書館1階）



東京学芸大学
アクセスマップ

